

第4回豊前市立学校再編成準備協議会 全体会 会議録(要点)

日 時	令和6年5月15日(木) 18:30 ~ 19:30
場 所	豊前市役所3階 第1会議室
出席者	委 員 15名(欠席4名) ※R6年度新任委員16名及び会長副会長3名 ----- 事務局 7名 ----- 傍聴者 0名
	第3回協議会后、各部会での協議が行われておらず報告事項がないため、新任委員に向けてこれまでの経緯や各部会での協議内容等を説明する場として開催した。
	1.開会 【省略】
	2.委嘱状交付 【省略】
	3.教育長あいさつ 【省略】
	4.会長・副会長あいさつ 【省略】
	5.議事 (1) これまでの経緯について <ul style="list-style-type: none"> ・学校規模適正化及び適正配置に係るこれまでの経緯【資料1】 ・学校開校までのスケジュール(予定)【資料2】 ・豊前市立学校再編成準備協議会について【資料3】 ・学校再編成に関する構成部会別の検討項目【資料4】 ・豊前市立学校再編成準備協議会設置要綱【資料5】 ・各部会での決定事項【資料6】 上記項目について、資料を交えて説明を行った。
	▶主な質疑、意見 <ul style="list-style-type: none"> ・なし。

(2) 今後のスケジュールについて

- ・全体事業スケジュール（R5～R9年度）【資料7】
 - ・教育部会の取組【学校コンセプト】について
 - ・令和6年度スケジュールについて【資料8】
- 上記項目について、資料を交えて説明を行った。

▶主な質疑、意見

- ・学校コンセプトについて、豊前北小と豊前中央小で地域柄に合わせた取組を行うと説明があったが、どのような地域柄を想定しているのか？
→豊前北小については、現在豊前市の取組で台湾との交流を行っており、今後どう事業が進んでいくかは現時点では定まっていないが、そういった事業を活用し国際交流、異文化理解が図れる学校としていきたい。豊前中央小については、各地区で神楽や感応楽等の伝統ある行事が多く行われており、そういったものを学習に取り入れて、地域の中で学ぶ環境をつくりたい。
- ・もし、通学区域でない学校に通いたいとの要望があった場合はどうなるのか？
→その点は現在の運用と変わらず、指定学校変更届を提出してもらえれば対応が可能である。
- ・各小学校で学習する内容に違いがあり、今後その内容を部会で話し合っていくのか？
→市立の小学校であるので、学習内容は原則同じである。総合的な学習の時間で各学校の特徴付けをしたいというコンセプトとしている。
- ・豊前蔵春学園について、例えば中高一貫校では受験に特化したカリキュラムを設定している学校があったりするが、授業を前倒しして行う等、他校との差別化を図るのか？
→私立の中高一貫校であれば、6年間のカリキュラムの前倒しすることも可能であるが、豊前蔵春学園は公立学校であるので前倒しのような特化したカリキュラムを組むことは原則できない。そのため、転入転出があっても学習進度に違いはないようになっている。

6. その他

(1) 委員名簿の公表について【資料9】

異議なし。

(2) 次回開催予定時期について

今回は11月頃を予定。また、5月28日（火）に制服・PTA部会を、5月29日に施設部会を開催予定。

7. 閉会